

「オプアウト文章」

<研究課題名>

イメグリミンによる治療開始後の血糖変化とその他の臓器に関するバイオマーカーの変化に関する後ろ向き観察研究.

<背景>

イメグリミンは世界に先駆けて本邦より発売された新しい糖尿病薬で、作用機序は徐々に明らかになっているが、どのような症例でより効果的かなど不明な点が多い薬剤である。また、ミトコンドリアに作用するという点からは血糖降下作用以外でも臓器保護効果も期待されるが、報告はまだ少ない。今後の糖尿病診療におけるイメグリミン使用の最適化の為に役立てていきたいと考えています。

<対象>

当院に通院中に 2 型糖尿病をもつ患者のうち、新規でイメグリミンでの治療を開始された方。

<方法>

当院に通院中の 2 型糖尿病をもつ患者で新規にイメグリミンでの治療を開始された方の年齢、性別、身長、体重、HbA1c などのバイオマーカー、併用する糖尿病薬などの情報を診療録より抽出します。

<被験者の保護>

本研究はヘルシンキ宣言（2013 年 10 月 WMA フォルタレザ総会で修正版）および人を対象とした医学系研究に関する倫理指針（2014 年 12 月 22 日）に従って実施します。

<個人情報の保護>

研究結果は個人が特定できない形式で学会発表や論文で発表されることがあります。

<研究への参加に関して>

この研究のためにご自分のデータを使用してほしくない場合は主治医にお伝えください。ご連絡がない場合はご了解いただいたものとします。また、同意いただけない場合でも、最も適した医療の提供を行うため、治療上不利益を被ることはありません。

<費用負担に関して>

通常の治療範囲内で行うため、追加の費用はかかりません。

<問い合わせ先>

社会福祉法人 三井記念病院 糖尿病代謝内科

電話：03-3862-9111

研究担当者：稲葉達郎